

川崎市体操協会



川崎市民体操競技大会 -

はじめに

川崎市体操協会は、川崎における体操の普及と発展を目的として、様々な事業を行っております。平成 12 年度には、当協会の規約を実態に応じたものに改正し、より多くの方が会員となり、参加がしやすいように改善しました。現在は、体操・新体操・一般体操の 3 領域が互いに協力し合いながら、積極的に事業をすすめており、会員も年々増加し大きな組織へと発展しています。特に一般体操では、「体操フェスティバルかわさき」を毎年 11 月に開催しており、参加者が千人を超えるものとなっております。様々な団体の発表の場となっております。2010 年には第 20 回を迎えます。体操では、ジュニア選手育成として、小学生を対象に体操教室を開講しており、毎回 60

歩み

川崎市体操協会は、昭和 34 年に発足し、第 1 回大会が市立橘高校体育館にて開催されています。その後も積極的に大会が開催され、昭和 49 年には、川崎市体育協会に加盟しています。初代会長として、高昇三氏が昭和 34 年度～46 年度、二代目として武井長七氏が昭和 47 年度～平成 6 年度、三代目として矢嶋穰氏が平成 7 年度～13 年度、四代目として難波一尚氏が平成 14 年度～17 年度、五代目として大多和國男氏が平成 18 年度から就任し、

平成 20 年度 役員・連絡先	
会長	大多和 國男
副会長	福井 仁也・青木 泰代・米井 智子
理事長	福井 寿春
副理事長	白土 邦子・市島賀代子・江島 修
会計監査	熊谷 真紀子・斉藤 俊子 中村 博子
事務局長	今野信吾
理事	菅原 淳・大橋 久雄・平田 遺子・ 石山 麻理子・川邊 有維子・ 白土 愛子・荒木美恵子・小島 緑
理事会計	嶋田 和明・澤井 純子・曲木 絵里
参与	難波 一尚
連絡先・事務局	
〒211-0031	
川崎市中原区木月大町 6-1	
法政大学第二中高等学校内 今野 信吾	
TEL 044-711-4335	
FAX 044-711-2818	
当協会 HP	
http://www.cims.jp/star/shimada/	
E-mail taisou@star.cims.jp	
団体数	33 団体 会員数 740 人

人を超える児童が集まり、体操に親しみながら、熱心に練習に励んでいます。春と秋の市民大会にも出場し、大きな成果を得ています。

現在にいたります。平成 10 年度に川崎ジュニア体操教室を新城小学校・犬蔵小学校体育館を会場として開校し、ジュニア選手育成と普及に取り組んでいます。平成 12 年 4 月には体操協会規約を改正し、体操・新体操・一般体操の 3 領域からなる大きな組織へと発展しました。現在は、小学生から中学・高校生、大学生・一般、高齢者まで、様々な機会において体操に親しめるようになりました。平成 14 年度には、矢嶋 穰氏が川崎市体育協会功績賞、平成 20 年度には、大多和國男氏と福井仁也氏が川崎市体育協会功労賞を受賞しました。

大会等の成績

以下、優勝した団体のみ掲載。秋季大会は、個人戦のため日時・会場のみ。

< 体操競技の部 >

平成11年度市民春季体操競技大会
(日時) 4月29日(会場) 川崎市体育館
(参加者数) 120人
(団体優勝)

- ・ 中学男子団体総合 西中原中
- ・ 中学女子団体総合 宮前平中
- ・ 高校男子団体総合 法政二高
- ・ 高校女子団体総合 多摩高

平成11年度市民秋季体操競技大会
(日時) 11月14日(会場) 川崎市体育館
(参加者数) 150人

平成12年度市民春季体操競技大会
(日時) 4月29日(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 119人
(団体優勝)

- ・ 中学男子団体総合 西中原中
- ・ 中学女子団体総合 宮前平中
- ・ 高校男子団体総合 法政二高
- ・ 高校女子団体総合 多摩高

平成12年度市民秋季体操競技大会
(日時) 10月29日(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 104人

平成13年度市民春季体操競技大会
(日時) 4月30日(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 112人
(団体優勝)

- ・ 中学男子団体総合 西中原中
- ・ 中学女子団体総合 宮前平中
- ・ 高校男子団体総合 法政二高
- ・ 高校女子団体総合 多摩高

平成13年度市民秋季体操競技大会
(日時) 11月4日(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 139人

平成14年度市民春季体操競技大会
(日時) 4月28日(会場) 川崎市体育館
(参加者数) 74人

(団体優勝)

- ・ 中学男子団体総合 宮前平中
- ・ 中学女子団体総合 宮前平中
- ・ 高校男子団体総合 法政二高

平成14年度市民秋季体操競技大会
(日時) 9月1日(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 157人

平成15年度市民春季体操競技大会
(日時) 5月11日(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 120人
(団体優勝)

- ・ 中学男子団体総合 西中原中
- ・ 中学女子団体総合 宮前平中
- ・ 高校男子団体総合 法政二高
- ・ 高校女子団体総合 立正高

平成15年度市民秋季体操競技大会
(日時) 11月2日(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 120人

平成16年度市民春季体操競技大会
(日時) 4月25日(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 100人
(団体優勝)

- ・ 中学男子団体総合 西中原中
- ・ 中学女子団体総合 宮前平中
- ・ 高校男子団体総合 法政二高
- ・ 高校女子団体総合 新城高

平成16年度市民秋季体操競技大会
(日時) 10月31日(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 150人

平成17年度市民春季体操競技大会
(日時) 4月30日(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 126人
(団体優勝)

- ・ 中学男子団体総合 法政二中
- ・ 中学女子団体総合 宮前平中
- ・ 高校男子団体総合 法政二高
- ・ 高校女子団体総合 新城高

平成17年度市民秋季体操競技大会
(日時) 10月30日(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 164人

平成18年度市民春季体操競技大会
(日時)5月14日(会場)とどろきアリーナ
(参加者数)151人
(団体優勝)

- ・中学男子団体総合 西中原中
- ・中学女子団体総合 西中原中
- ・高校男子団体総合 法政二高

平成18年度市民秋季体操競技大会
(日時)11月19日(会場)とどろきアリーナ
(参加者数)157人

平成19年度市民春季体操競技大会
(日時)4月29日(会場)とどろきアリーナ
(参加者数)122人
(団体優勝)

- ・中学男子団体総合 西中原中
- ・中学女子団体総合 宮前平中
- ・高校男子団体総合 法政二高

平成19年度市民秋季体操競技大会
(日時)10月14日(会場)とどろきアリーナ
(参加者数)154人

平成20年度市民春季体操競技大会
(日時)6月1日(会場)とどろきアリーナ
(参加者数)146人
(団体優勝)

- ・中学男子団体総合 西中原中
- ・中学女子団体総合 宮前平中
- ・高校男子団体総合 法政二高



川崎市民新体操大会

<新体操の部>

平成11年度市民新体操大会
(日時)11月3日(会場)西中原中学校
(参加者数)50人

(団体優勝)

- ・中学女子団体 南菅中
平成12年度市民新体操大会

(日時)11月3日(会場)西中原中学校
(参加者数)123人

(団体優勝)

- ・中学女子団体 南菅中
- ・ジュニア女子団体 ソレイユ

平成13年度市民新体操大会
(日時)11月3日(会場)とどろきアリーナ
(参加者数)102人

(団体優勝)

- ・中学女子団体 有馬中
- ・ジュニア女子団体 白土新体操クラブ

平成14年度市民新体操大会
(日時)11月4日(会場)とどろきアリーナ
(参加者数)128人

(団体優勝)

- ・中学女子団体 南菅中
- ・ジュニア女子団体 白土新体操クラブ

平成15年度市民新体操大会
(日時)11月3日(会場)とどろきアリーナ
(参加者数)150人

(団体優勝)

- ・中学女子団体 宮前平中
- ・ジュニア女子団体 ソレイユ

平成16年度市民新体操大会
(日時)11月3日(会場)とどろきアリーナ
(参加者数)100人

(団体優勝)

- ・中学女子団体 稲田中
- ・ジュニア女子団体 ソレイユ

・シニア女子団体 洗足学園
平成17年度市民新体操大会

(日時)11月12日(会場)高津スポーツセンター
(参加者数)120人

(団体優勝)

- ・中学女子団体 南菅中
- ・ジュニア女子団体 ソレイユ

・シニア女子団体 洗足学園

平成18年度市民新体操大会
(日時) 11月11日(会場)とどろきアリーナ
(参加者数) 100人
(団体優勝)
・中学女子団体 南菅中
・ジュニア女子団体 白土新体操クラブ
・シニア女子団体 洗足学園

平成19年度市民新体操大会
(日時) 11月11日(会場)とどろきアリーナ
(参加者数) 202人
(団体優勝)
・中学女子団体 南菅中
・ジュニア女子団体 ソレイユ
・シニア女子団体 ソレイユ

<一般体操の部>

第10回体操フェスティバルかわさき
(日時) 平成12年11月19日
(会場) 川崎市体育館
(参加者数) 1,154人

第11回体操フェスティバルかわさき
(日時) 平成13年11月18日
(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 1,027人

第12回体操フェスティバルかわさき
(日時) 平成14年11月16日
(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 1,073人

第13回体操フェスティバルかわさき
(日時) 平成15年11月15日
(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 1,010人

第14回体操フェスティバルかわさき
(日時) 平成16年11月13日
(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 36団体 1,100人

第15回体操フェスティバルかわさき
(日時) 平成17年11月3日
(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 41団体 1,200人

第16回体操フェスティバルかわさき
(日時) 平成18年11月18日

(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 41団体 1,206人
第17回体操フェスティバルかわさき
(日時) 平成19年11月18日
(会場) とどろきアリーナ
(参加者数) 48団体 1,210人



体操教室交歓会

当面の課題と将来への展望

体操競技は、かつて「体操日本」の名のもと、競技人口が多く、学校体育や部活動等の練習を中心として活発に競技が行われるスポーツでした。しかし現在は、競技において技の高難度が要求され、より専門的な練習環境と指導者が必要となっています。そのような状況の中で川崎でも競技人口の減少と指導者の確保が大きな課題となっています。

ここ数年、アテネやペキンオリンピックでの日本の活躍により、大きな感動と共に体操競技があらためて注目されてきました。また、体操の本来の魅力として「ひたむきに練習して上達することの面白さ」があります。川崎市では、小学生が体操教室で笑顔で体を精一杯に動かしている姿があります。市民大会では、多くの体操愛好家が自分の技能に応じて競技に出場しています。体操フェスティバルでは、地域で活動している団体が充実した笑顔で演技を発表しています。今後も川崎市体操協会は、体操の普及や発展を目的として、会員や地域の人たちと協力しながら、生涯を通して体操に親しむことができるように、様々な事業を展開していきたいと思っております。